

受賞おめでとうございます



行政相談委員
秋場 齊 さん

秋場齊さんは、総務大臣から行政相談委員を委嘱されており、多年にわたる国などが取り扱う行政に関する苦情の解決に尽力しており、その業績が、(社)全国行政相談委員連合協議会の発展に関し功績があったと認められて今回、受賞をされました。

秋場齊さんは、今後も引き続いて、行政相談委員として、行政相談を受け付けていますのでご利用下さい。

全国行政相談委員連合協議会 会長表彰受賞！



中村 一己さん

5月27日、社団法人全国海岸協会の総会が宮崎県で行なわれ、東浪見でサーフィン業を営む中村一己さん(70歳)が海岸功労者の表彰を受賞されました。中村さんは海を愛し利用する立場として、長年にわたり海岸の漂着物や松林に散乱するごみの清掃活動を行い、現在、サーファー団体がボランティアで行なっているビーチクリーン活動を立ち上げるなど環境美化に貢献したにより表彰されました。

海岸功労表彰を受賞

一宮橋開通式
国道128号の一宮橋架換工事の上り線が、一部供用開始となることに伴い、5月14日、午前10時より一宮橋の開通式が行われました。

施工業者による、神事の後、町主催による開通式が行われ、町長及び関係者の挨拶からテープカット等の式典を行い、親子三代による渡り初めに続き、一宮小学校金管部による演奏のなか東浪見小学校の児童による一輪車走行と一宮保育所、愛光保育園の園児によるパレードが行われました。



町民のついでに

明日に架ける橋

No.7



一宮町長
玉川 孫一郎

5月14日、町民が待ちに待っていた一宮川にかかる新しい一宮橋が完成し、盛大に町主催の開通式がおこなわれました。千葉県が平成16年に工事に着手し、以来5年の歳月と19億円の工事費を投じて、全長99メートルの立派な橋ができました。

屋外の行事やイベントは天候に大きく左右されます。開通式が行われた5月14日は、関係者の日ごろの心掛けが良かったのか、五月晴れのすばらしい天気にも恵まれ、平日にもかかわらず500名を超える町民の方が式の始まる前から橋の両側に詰め掛けました。

橋が未永く町民の方に愛され、利用していただけるように親子三代の渡り初めを企画し、お願いしたところ、快く参加していただいた石井家、小林家、渡辺家の方を先頭に、一宮保育所と愛光保育園の園児が手をつないで渡り初めを行い、盛大に開通を祝いました。一宮小学校金管部の軽快な演奏と東浪見小学校の生徒による元気あふれる一輪車のパレードには、盛んな拍手が起きていました。橋の四隅には、橋や川の名前、竣工

年月日などを記した橋名板が埋め込まれていますが、この元字は、一宮小学校、一宮中学校の4人の生徒さんに書いていただいたものです。きつと忘れられない良い思い出になります。

式典に出席していた千葉県の橋場県土整備部長さんからは「今までいろいろな式典に出席しましたが、こんな暖かい雰囲気の開通式は始めてです。お金をかけなくても立派にできることがわかりました。」とお褒めの言葉をいただきました。

来年は、一宮町が誕生して120周年を迎える節目の年です。最新工法で建設された新しい橋は、50年はもちろん100年たっても大丈夫だと言われています。新しい橋が、地元一宮町はいままでもなく、周辺地域の発展に大きく貢献するものと期待しています。

橋の建設に協力していただいた地権者の皆さん。工事関係者の皆さん。そして、当日、朝早くから開通式の準備をしていた関係者の皆さん。式典に参加していただいた大勢の皆さん。ありがとうございました。